

労働安全衛生基本方針

EPC Japan 株式会社は、すべての役職員等の安全確保と健康的な職場作りが事業を行う重要な基盤と考え、労働安全衛生を最優先し、事業プロセスと統合した企業活動を展開します。

1. 労働安全衛生水準の向上

全社的な労働安全衛生の推進のためのマネジメントシステムを構築します。リスク評価に基づく目標を設定し、危険源の除去、リスク低減策を実施することで、労働安全衛生水準の向上を目指します。

2. 労働安全衛生管理体制

組織的な管理体制による役割および責任を明確にし、すべての役職員等が参加する良好なコミュニケーションとトップマネジメントによるリーダーシップのもと、全社的・日常的に労働安全衛生に対する活動を推進します。

3. 法令の順守、規制要求事項への適合

労働安全衛生に関連する法令・条例等の順守、規制要求事項への適合を徹底します。

4. 継続的改善への取り組み

労働安全衛生に対する活動と取り組み結果を定期的に見直し、労働安全衛生マネジメントシステムの継続的改善とすべての役職員等への意識啓発に努めます。

2023 年 12 月 1 日改訂

EPC Japan 株式会社